

## プログラム

◆令和4年1月14日（金）

【ご挨拶】

11：50 - 12：00

飯原 弘二（国立循環器病研究センター病院長）

【第23回 脳血管外科ビデオカンファレンス】

エントランス棟 3F 講堂

12：00 - 13：00 ランチョンセミナー

STA-MCA バイパスの流儀

座長：大里 俊明（中村記念病院脳神経外科）

「国立循環器病研究センターの流儀」

演者：濱野 栄佳（国立循環器病研究センター脳神経外科）

「東京女子医科大学八千代医療センターの流儀」

演者：川島 明次（東京女子医科大学八千代医療センター脳神経外科）

13：10 - 17：20 ビデオカンファレンス

「標準的手術の基本手技と考え方を手術ビデオで学ぼう」

ディスカッサント 大里 俊明（中村記念病院脳神経外科）  
高橋 淳（近畿大学脳神経外科）  
川島 明次（東京女子医科大学八千代医療センター脳神経外科）  
安部 洋（福岡大学脳神経外科）  
片岡 大治（国立循環器病研究センター脳神経外科）

司会 太田 剛史（国立循環器病研究センター脳神経外科）

「MCA 動脈瘤クリッピング術」

大里 俊明（中村記念病院脳神経外科）  
川島 明次（東京女子医科大学八千代医療センター脳神経外科）  
安部 洋（福岡大学脳神経外科）  
片岡 大治（国立循環器病研究センター脳神経外科）

【第 34 回脳血管外科治療セミナー】

エントランス棟 3F 講堂

領域講習認定 (1 単位)

共催：村中医療器

17：30 - 18：30 イブニングセミナー 脳血行再建術 update

座長：高橋 淳 (近畿大学脳神経外科)

「脳血行再建術の基本と応用～CEA と深部バイパス」

演者：安部 洋 (福岡大学脳神経外科)

【第 34 回 脳血管外科治療セミナー】

9：00 - 11：30 ハンズオンセミナー

CEAハンズオンセミナー

エントランス棟 3F 第 1 会議室

講師：片岡 大治 (国立循環器病研究センター院脳神経外科)

微小血管吻合ハンズオンセミナー

エントランス棟 3F 第 2 会議室

講師：濱野 栄佳 (国立循環器病研究センター院脳神経外科)

※ハンズオン受講者は開始 30 分前に集合して下さい

◆令和4年1月15日(土)

【IVRセッション1】 MCA動脈瘤に対するIVR

エントランス棟3F 講堂

9:00 - 10:00

司会：佐藤 徹 (国立循環器病研究センター脳神経外科)

9:00 - 9:05 Discussant 紹介

ディスカッサント

【血管内治療】 増尾 修 (横浜市立市民病院脳血管内治療科)  
山上 宏 (国立病院機構大阪医療センター脳卒中内科)  
当麻 直樹 (三重大学脳神経外科)  
津本 智幸 (昭和大学藤が丘病院脳神経外科)  
今村 博敏 (神戸市立医療センター中央市民病院 脳神経外科)  
泉 孝嗣 (名古屋大学脳神経外科)  
大島 共貴 (愛知医科大学脳神経外科・脳血管内治療センター)  
榎本 由貴子 (岐阜大学脳神経外科)  
佐藤 徹 (国立循環器病研究センター脳神経外科)

9:05 - 9:20 # Intensive lecture (1-1) 15分

「Conventional method (w/o stent)による MCA 動脈瘤の塞栓術」

Lecturer: 榎本由貴子

9:20 - 9:35 # Intensive lecture (1-2) 15分

「MCA 動脈瘤に対する stent-assisted coiling: tips and pitfalls」

Lecturer: 大島 共貴

9:35 - 9:50 # Intensive lecture (1-3) 15分

「MCA 動脈瘤に対する新規デバイスを用いた塞栓術の pros and cons」

Lecturer: 今村 博敏

9:50 - 10:00 Round Table discussion 10分

「各施設での MCA 動脈瘤に対する血管内治療の現状と展望」

## 【直達手術- I V R 合同セッション】 MCA (short M1) 動脈瘤 の best treatment

10 : 10 - 11 : 35

### ディスカッサント

【直達手術】 高橋 淳 (近畿大学脳神経外科)  
川島 明次 (東京女子医科大学八千代医療センター脳神経外科)  
安部 洋 (福岡大学脳神経外科)  
片岡 大治 (国立循環器病研究センター脳神経外科)

【血管内治療】 増尾 修 (横浜市立市民病院脳血管内治療科)  
山上 宏 (国立病院機構大阪医療センター脳卒中内科)  
当麻 直樹 (三重大学脳神経外科)  
津本 智幸 (昭和大学藤が丘病院脳神経外科)  
今村 博敏 (神戸市立医療センター中央市民病院 脳神経外科)  
泉 孝嗣 (名古屋大学脳神経外科)  
大島 共貴 (愛知医科大学脳神経外科・脳血管内治療センター)  
榎本 由貴子 (岐阜大学脳神経外科)  
佐藤 徹 (国立循環器病研究センター脳神経外科)

1) 直達手術の要諦 (1/14 の Recap) 10 分

Presenter: 片岡 大治 (国立循環器病研究センター脳神経外科)

2) NCVC における decision making 15 分

Presenter: 角 真佐武 (国立循環器病研究センター脳神経外科)

3) Case presentation & discussion (2 例 : 各 30 分)

## 【ランチョンセミナー】

領域講習認定 (1 単位)

共催 : 日本メドトロニック株式会社

11 : 45 - 12 : 45

座長 : 坂井 信幸 (神戸市立医療センター中央市民病院脳神経外科)

## 「脳血管内治療の合併症とその対策」

演者 : 藤中 俊之 (大阪医療センター脳神経外科)

**【Session 2】 Dural AVF: Best selection from the archive & 2022 update**

13 : 00 – 15 : 10

13 : 00 - 13 : 30 # Intensive lecture (1) 30 分

「CSdAVF の局所解剖と読影のポイント」

Lecturer: 当麻 直樹

13 : 30 -13 : 50 # Intensive lecture (2) 20 分

「CSdAVF のアプローチルート」

Lecturer: 津本 智幸

13 : 50 -14 : 10 # Intensive lecture (3) 20 分

「Onyx TAE の tips and pitfalls」

Lecturer: 増尾 修

14 : 10 - 15 : 10 Round Table discussion (各 30 分)

症例提示 1 : 愛知医科大学

症例提示 2 : 国立循環器病研究センター

**【アフタヌーンセミナー】**

共催：株式会社カネカメディックス

15 : 15 – 15 : 45

座長：佐藤 徹（国立循環器病研究センター脳神経外科）

「Onyx TAE 時代における dAVF に対する TVE」

演者：泉 孝嗣（名古屋大学脳神経外科）

**【Session 3】 How I Do It: このような症例に遭遇した時どうする？**

15 : 55 – 17 : 25 (各 30 分)

《 HIDI 1 》急性期主幹動脈閉塞： presenter 角 真佐武 / debater 山上 宏

《 HIDI 2 》脳動脈瘤 (1)： presenter 増尾 修 / debater 榎本 由貴子

《 HIDI 3 》脳動脈瘤 (2)： presenter 津本 智幸 / debater 今村 博敏

17 : 25 - 17 : 30 Closing Remark

片岡 大治（国立循環器病研究センター脳神経外科）

◆令和4年1月16日(日)

【IVR ハンズオンセミナー】

エントランス棟 3F 第 会議室

8:50 - 12:00

(8:50 - 8:55) Opening Remark

佐藤 徹 (国立循環器病研究センター脳神経外科)

(8:55 - 9:00) 受講者振り分け

Device hands on では2名で一組となります。

Simulator Course は隣の部屋に移動していただきます。

9:00 - 12:00 Hands on training

(1) Device hands on course (定員 21 名)

各社のコイル 6 table と急性期血行再建機器 1 table の計 7 table を 3 名一組で回っていただき、各 table 25 分ずつ体験していただきます。Instructor は table 毎に固定です。

Instructor の配置は下記の通りです。

【Stryker】	江頭 裕介	(岐阜大学脳神経外科)
【Kaneka】	岡田 秀雄	(和歌山ろうさい病院脳神経外科)
【Medtronic】	松重 俊憲	(広島市立安佐市民病院脳神経外科)
【Terumo】	安田 竜太	(三重大学脳神経外科)
【Cerenovus】	西田 武生	(大阪大学脳神経外科)
【Penumbra SMART】	太田 剛史	(国立循環器病研究センター脳神経外科)
【AIS】	森田 健一	(新潟市民病院脳卒中科)
	丸山 大輔	(京都府立医科大学脳神経外科)

(2) VIST&CAS course (定員 6 名)

VIST では AIS か coiling のどちらかを選択していただき、一人あたり 30 分×2 回 (1 回は術者、1 回は助手) として体験していただきます。また、CAS の device hands on も合わせて行います。

VIST instructor: 濱野 栄佳 (国立循環器病研究センター脳神経外科)

角 真佐武 (国立循環器病研究センター脳神経外科)

CAS instructor: 下永 皓司 (国立循環器病研究センター脳神経外科)